

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

家庭・地域教育課 (内線：7519)

1目 社会教育総務費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
【とっとり人財育成プロジェクト】 地域による学校支援推進事業	17,100	6,443	10,657	14,020			3,080	
トータルコスト	23,728千円 (前年度9,940千円)							
従事する職員数	正職員：0.8人							
主な業務内容	県協議会の設置・運営、市町村への事業委託、養成講座の開催							

事業内容の説明

1 事業の概要

地域に学校を支援するためのコーディネーターを配置し、教員に代わって地域住民への学校行事・授業等への協力要請や地域人材の発掘等を行うことで、教員の負担軽減を図ると同時に、地域住民の活用を一層促進して地域が学校を支援する体制を構築する。

2 事業費

(単位：千円)

区分	予算額	事業内容
県協議会の設置 (国庫10/10)	587	事業推進についての協議・検討 [年3回] 事業成果の広報
市町村実施事業 (県下8市町村程度) で実施  (国庫10/10)	13,433	○市町村実行委員会の設置 ・事業の企画・運営、評価、学校を支援する体制づくり ・コーディネーター及びボランティア養成講座の企画・実施  ○学校支援地域本部の設置 ・コーディネーターの配置 (学校と地域の調整役) ・人材バンクの設置 (地域の人材情報の集約) ・地域教育協議会の開催 (構成員：学校長、教員、PTA、公民館長、自治会関係者等) ・学校の要請に応じ、地域の人材を学校へ派遣
学校支援地域本部事業導入市町村への助成 (県費10/10)	2,630	円滑な導入にあたって不可欠な国庫対象外経費を助成 助成対象経費 ・コーディネーターの活動費 (旅費、通信費) 1人につき30千円を上限 ・学校支援ボランティアの活動費 (需要費：個人・学校が支出すべきものを除く) 1校につき50千円を上限
コーディネーター養成講座の開催 (県費10/10)	450	市町村からの推薦によりコーディネーター養成講座を実施 全県：年3回 第1回 コーディネーターの役割と学社融合の方向性 第2回 コミュニケーション能力のスキルアップ 第3回 実践発表会と課題解決